

8月くるみぐみだより

担当：村本 美穂

太陽の下、子どもたちとセミの声が、園いっばいに響いています。くるみ組では、新しいお友だちが1人増え、賑やかになりました。

手づかみで、ご飯を自ら食べたり、お気に入りのおもちゃを手にして、にっこり・・興味津々で探索活動をしたりと、小さいながらもたくましく、前向きなエネルギーを感じさせてくれています。8月も水遊びを中心に、元気に楽しんでいきたいと思ひます。

8月の行事

- 7日（水）火災訓練
- 9日（金）命の日の集い
- 20日（火）交通訓練
- 27日（火）お楽しみ会
- 29日（木）未満児プール閉じ
- 30日（金）そうめん流し

●今月の歌

アイスクリーム うみ みずあそび あさがお

●今月のわらべうた

ちょちょあわわ いっぱんぼし こりゃどこの
せんせがのんの メンメンスー

●今月の絵本

おいしいなうれいな ばいばいまたね すなばでばあ
ぴょーん たまごのあかちゃん

8月生まれのお友だち

坂口 なのさん（22日生まれ）



四つ這いが上手になると、つかまって立ちあがれるようになり、今までとは違う世界が広がり楽しみがたかさんです。伝い歩きにも挑戦しています。お友だちが笑うと、なのさんもつられて、「アハハ」と笑ったり、みんながいるところへ行って遊びを眺めたり、同じ遊びをしたり、お友だちへの興味もでてきているなのさんです。おめでとうございます！

◇運動 ～夏 水あそび満開～

水は入れる容器によって、自由に姿を変えます。コップやバケツ、ペットボトルにポリ袋など、さまざまな容器で水をすくってみたり、注いでみたり…それだけでも十分楽しめます。ホースから流れる水に

はとても興味津々で、積極的に触って楽しんでいました。

変化する水を、手の平で、足で、口で、身体のいろいろなところで、その感触を楽しむ姿は、とても、生き生きとしています。水の中に手を入れた感じ、水面をバチャバチャとたたいた感じ、水風船をつついた感じなどさまざまです。叩いた水しぶきが顔にかかっても、泣くことなくまさに全身で触れて楽しんでいる子ども達です。8月も、水に慣れるあそびから、ダイナミックなあそびまで、「水」の不思議な魅力をたっぷり味わえる夏にしていきたいです。



◇集団

ボールで遊ぶなのさんのところへ保育士が行き「はい、どうぞ」と渡すと、段ボールのポットン落としに落とすなのさん。「上手だね～」と、二人で遊んでいるところへ、かける君がやってきました。保育士の肩に手を置き、「僕にもちょうだい」と言わんばかりに手を出したので、「かける君も欲しいの？はい、どうぞ」と渡すとニコリ笑顔で、体を前のめりに（ありがたうのつもりでしょうね）し、今度はなのさんの方にそれを差し出しました。そこで、保育士がボールをなのさんに橋渡しし、「はい、かける君から、なのちゃんにどうぞ」と手渡すと、かける君もなのさんもニコッと笑っていました。保育士を介して二人はやりとりを楽しむことができました。子ども達はともに過ごす生活の中で、じっと見つめ合ったり、笑い合ったり、物を取り合ったり、模倣し合ううなど、互いに影響し合っています。子ども達の間を生ずる関わりを大切に受け止め、人と一緒にいることが楽しいという思いをはぐくんでいけたらと思います。



◇絵本

れなさんもお座りが上手になり、絵本の時間にみんなで座って見ることができるようになりました。今月は、『だれですか？』という絵本を楽しみました。ページをめくりながら「だれですか？」と言うと、「…か」と合わせて言ってみたり、保育士が首をかしげるのを真似したりしています。「おみみがおおきいのだれですか？」とページをめくり、「ぞうさんだ！ばおーん」と動作をつけると、「オオーン」と同じように手を動かし大喜びです。最後のページには鏡がついています。「だれですか？」と一人ひとりを映しながら、「りん君だ」「なのさんだ」と、鏡に自分の顔が映るとニコリ笑顔の子ども達。絵本の時間になり、その絵本を持ってくると、嬉しそうに待っている子ども達です。絵本の楽しさをみんなで共有していきたいと思ひます。



手指探索

四角の積み木を2個積んでみせると、すぐに真似して積もうとするりん君とかける君。積もうとすると落ちてしまいます。けれど諦めずにもう一度挑戦します。さっきよりも慎重に力を加減し、積み木から手を放すときもそーっと放しているのがわかります。そして崩れずに積むことができると、保育士とぱっと目を合わせ「やったー」と、拍手をして喜んでいました。



◇造形 ～うちわ作り～

うちわには、子ども達の大好きな絵本『あっぷっぷ』と、♪「だるまさん、だるまさん…」と遊んだ時ににっこり笑った笑顔の写真を載せました。絵本のフレーズにある「わらっちゃった！」を言うと、「…た」と、言ったり、歌い始めると手をぐるぐる回したりこの絵本が大好きな子ども達です。

裏は、昨年度のりんぶさんが植えていたプランターに朝顔が咲いていたのを見つけ、くるみさんにも朝顔の花を見せてあげたいと思ひ、うちわの裏は朝顔を飾ることにしました。制作をする前に、朝顔の苗を、りんぶさんのプランターから、くるみさんのペットボトルの鉢に子ども達と一緒に移植しました。制作は、たんぼを使って朝顔の花を塗りました。たんぼを使うのは2回目ということもあり、楽しそうにトントンしていた子ども達です。ピンクのかわいい朝顔が咲き、「うちわのお花と一緒にだよ！」と伝えながら子ども達と一緒に朝顔の花を見て喜びました！



●描画

描画をはじめの目安として、「手指の細かな操作も、親指と人差指を向かい合わせて先端でつまみ、ピンチハサミが出来るようになってから」と言われています。

描く遊びは“点々”から始まります。紙の上にペンをおろすと点々が描かれます。すると、紙に色がつき、思わず持っているペンを覗き込んでいます。指でペン先を触ってみたり、口に入れようとしたり不思議そうにしています。もう一度おろしてみると、点々がまた付きます。「すごい、トントンしたら、点々できたね」と点々を指さすと、同じところを触り、自分がしたことでのこの点々ができた、ということを確認しているかのようです。それに気づくと、嬉しそうにトントントンと上下に打ち付け、点々ができるたびに「アー」「ワンワン」「オー」と声をだして描いていました。



この時期、1枚の絵（なぐりがき）にはその子の丸ごとの姿が反映されていると言われます。自我の拡大の姿や外界に立ち向かう伸びやかさ、足腰の弱さなども線に現れます。子どもの姿を見ながら、また、

“楽しいあそび“としてもとらえ、たくさんしていきたいと思います。

◇生活 ●食事



れなさんも保育園での離乳食が始まりました。スプーンを口にくわえたり、モグモグゴクンも、だいぶ上手になり食材の種類も増えてきました。離乳食をすり鉢でゴリゴリしていると、「早く食べたいよ」と言わんばかりに「ンーン」と催促しています。

なのさんやななみさんもスプーンを持って使ってみたり、手づかみで食べたりしています。まだうまく使えないので、手づかみがほとんどですが、そっと手を添えるとすくう動作を真似したりしています。りん君、かける君は、すくうのは難しいので手を添えています、自分で口まで運んでいます。スプーンを口に入れるときに、返さないように促しています。

おやつ時間に食べるトウモロコシを皮むきさせてもらいました。初めて見るトウモロコシにきゅっと口を結んでおそろおそろ手を伸ばす子、「何だろう！」と好奇心旺盛に手を伸ばす子と様々でした。中身が見えるくらいまで皮をはがし、黄色い実が見えるとニコリ笑顔。恐る恐る触っていた子も、お友だちが触っている様子を見たり、実際に触っているうちに慣れてきたようで給食室まで運んでいました。おやつには、もちろんおいしそうに食べていた子ども達でした。



●睡眠



1歳を過ぎたお友だちは体力もついてきたようで、午前睡をしなくても、しっかりとあそび、昼食も取れるようになりました。午前睡をするお友だちも、起きている間や午前睡の後に体をしっかり動かしているの、昼食もしっかり食べ、午後の睡眠もしっかりととれています。すやすやと眠る、子どもたちの顔を見ると、とても、幸せな気分になる、そんな午睡時間です。

●あさひ あったか 夏祭り！

あっ（集まって）た（楽しんで）か（感じて）をテーマに今年も、夏祭りを開催しました。暑い中、小さいお子さんを連れて大変だったことと思いますが参加していただき、ありがとうございました。未満児クラスでおみこしを担いだり、踊りの際も保護者の方に抱かれながら参加したり、みんなと一緒に楽しめた夏祭りになりました。保護者の方々には、朝の準備から片付け等、大変お世話になりました。ありがとうございました！



平成 25 年度 くるみ組 8月の目標

- ・夏の病気に留意し、衛生的で安全な環境で気持ちよく過ごせるようにする。
- ・家庭と連携をとりながら体調を把握し、沐浴、水あそびを楽しむと共に水分や休息を十分にとる。

- ・甘えたい気持ちを受け止め、安心して、探索あそびややり取りあそびを楽しめるように見守る。
- ・一人ひとりの発達に応じた環境を工夫し、興味が広がるようにする

領域	11ヶ月～	7ヶ月～
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・スプーンを手に持たせ、道具の認識を促していく ・自分で食べたい気持ちを大切に受けとめ、様子を見て介助し、充分たべられるようにしていく（子どもが意欲的に食べられるようスプーンは2本用意する） ・コップを使って飲む 	<ul style="list-style-type: none"> ・2回食に移行。食品数、種類を増やしていく ・持って食べられる環境にしていく（おやつから、6～7ヶ月） ・水分補給に気をつける ・ミルクを飲むときに自分の手で持てるように手を添える
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の節目におまるに座る ・おまるを見せて子どもと一緒に確認していく ・日中はパンツで過ごす 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠中はオムツにするが、様子を見ながらパンツにして、排泄の間隔を見ていく
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・2回睡眠。時間を一定させていく(午前睡 30分) ・起きている時間しっかりと遊びぐっすり気持ちよく眠れるようにしていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・2回睡眠のリズムを整える ・起きている時間しっかりと遊びぐっすり気持ちよく眠れるようにしていく
身辺自立	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉掛けをしながら、着脱を進める ・声を掛けながら少しづつ手を添わせていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉掛けをしながら、着脱を進める
言語認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「マンマンマン、ナンナンナン、ダダダダ」など切れ目のない喃語を発する ・指さしを始め、自分の意志や要求を伝えようとする ・簡単な言葉を理解し言葉と動作の結びつきが分かりだす ・相手のしていることに興味を示し自分もしようとする ・他の子どもが持っているものに手を出したり、相手に物を渡す ・自分の名前を呼ばれるとわかる ・ちょうだい、どうぞの遊びが出来る ・物の出し入れを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アー、アウ、ブー、オッ」などの声を発する ・自分から呼びかけるような声を出す ・保育士の歌や動作を喜んで見たり聞いたりする ・視覚、聴覚、手の協応が十分に出来る（見つけたもの取る、持ちかえる）
運動	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイハイ、坐位、つかまり立ち、伝い歩きと姿勢を自由に切り替えられる ・深さ、距離、高さを知り始め、見通しが解りはじめる ・箱などを押して歩いたり、高這いで目標に向かって進む ・階段を四つ這い、高這いで昇り降りすることができ ・障害物を乗り越えて、好きな人や物のところへ近づける 	<ul style="list-style-type: none"> ・左右に寝返りできるように働きかける ・子どもが興味を持つオモチャを前に置き、這い這いを引き出す ・大人が身体を使った揺さぶり遊びをしていく
手指探索	<ul style="list-style-type: none"> ・両手に物を持って、正面で打ち合わせる ・小さい物を、親指と人差し指でつまむ ・容器に物を入れる、かぶせる、乗せる、合わせるなどできる ・鉛筆やペンを逆に持って打ち付けたり、左右の往復運動をして殴り書きができるようになる ・左右それぞれの手で2つの物を持てた上で、他者に渡せる 	<ul style="list-style-type: none"> ・目に前にオモチャを置き、触ったり見たりできるようにする ・オモチャを媒介にしてあやし遊ぶ
絵本	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の時間を、大人も子どもも楽しむ ・絵本に興味を持ち、指差したり、真似したり、集中してみる(聞く力、言葉の獲得) 	
描画造形	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な素材で描くことを楽しむ ・季節にあった製作をする（朝顔・魚） 	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の歌を楽しむ ・赤ちゃん体操や動きに合わせて歌ったり、柔らかい声で静かに歌う ・子守唄、わらべうたも歌っていく 	
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・友達との関わりをつないでいけるようにしていく ・色んな場所、人との関わりを意識的に広げていく ・相手だけでなく、相手のしていることにも興味を示し模倣する 	
健康	<ul style="list-style-type: none"> ・探索活動を保障し、安全に気を配る ・赤ちゃん体操をする ・外気浴 ・誤飲に注意する（直径3.5cm以下の物は置かない） ・環境整備 ・病気の時（発熱、下痢、嘔吐）の対応情報を伝える ・おもちゃや日用品の洗浄 	